

三田市におけるレジ袋削減に向けた取組みに関する協定

株式会社阪食、三田市レジ袋ゼロ推進懇話会及び三田市は、地球温暖化防止と“みんなでつくる循環型都市さんだ”の実現に向けた環境配慮行動を推進し、次世代によりよい地球環境を引き継ぐことを目指し、「ごみの減量化・資源化」の取組みとして、レジ袋の削減に以下のとおり協働して取り組みます。

1 株式会社阪食は阪急オアシス三田駅前店、阪急オアシスえるむプラザ店において、レジ袋の辞退率を80%以上とすることを目標に、平成21年10月1日から食品レジでのレジ袋の無料配布を中止し、レジ袋削減に積極的に取り組みます。

また、レジ袋の販売に伴う収益金については、環境保全活動等に充てることとし、その結果を定期的に公表します。

*レジ袋収益金とは販売代金から納品原価および消費税を差し引いた金額

2 三田市レジ袋ゼロ推進懇話会は、マイバッグの普及促進とレジ袋の辞退率向上を図るため、レジ袋削減の取組み実施店舗が広く市民に認知されるように積極的に支援します。

また、取組みの効果を調査し、これを評価・公表することを通して、本活動の更なる拡大を目指します。

3 三田市は、「新・さんだスリムビジョン（三田市ごみ減量化・資源化計画）」の趣旨に基づき、マイバッグ持参等によるレジ袋の削減について、市民や事業者の理解と協力が得られるよう、効果的なPR等の支援を行います。

4 この協定に定める事項を変更しようとするとき、この協定に定めのない事項で必要が生じたとき、または、この協定に関し疑義が生じたときは、協定締結当事者で協議します。

平成21年 9月14日

株式会社阪食

代表取締役社長

千野 和利

三田市レジ袋ゼロ推進懇話会

代表

仲田 さづみ

三 田 市

市長

竹内 英昭